

地域のお宝を 再発見



青森もようやく雪が溶け、暖かくなって来ました。みなさんお元気にお過ごしでしょうか。

さて、広報紙「あんずまいいさんない」では、地域のお宝を再確認し、みなさんにご紹介しております。今回は沖館川と「リバーランドおきだて」を紹介しました。今回のテーマは我が地域の神社です。身近なところに神社がたくさんあり、生活の中に溶け込んでいます。

三内八幡宮

- 住所/三内第一町会地区
- 御祭神/譽田別神 ●例祭日/五月十五日
- 由緒/正徳四年(一七一四)五穀成就、村中安全の為再建。その後村中にて祭祀。明治六年村社に列せられ、昭和七年十月神饌幣帛料供進を指定される。

三内は桜の名所として知られ、天明年間の「津軽俗説選」や「すみかの山」にもその見事さが記されている。



相野稲荷神社

川上神社

古三内稲荷神社

三内八幡宮

三内霊園

淡島神社

リバーランドおきだて

三内丸山遺跡

古三内稲荷神社

- 住所/三内丸山町会地区
- 御祭神/稲荷大神 ●例祭日/五月十日
- 由緒/古三内稲荷神社の建立時期は、市の文化財紹介記事にあるとおり不明であるが、記録によると延宝元年(西暦1673年、徳川第4代家綱の時代)、に再建された、とあり、これより前に神社は存在していたことになる。

今回の注目点は、「青森市天然記念物」として市指定文化財に登録されている樹齢300年を超えているといわれている樹木の内、神社入口にある。重さ100kgは超えると思われる「黒松」の枝が折からの湿り雪の重さに耐えられず、12月7日朝に道路上に落下した事故があったことである。



幸いなことに、通行人も通過車両もなかったため大事には至らなかったが、三内西小学校と三内中学校の通学路に指定されている道路であり、青森市教育委員会文化財課及び青森市道路維持課と協議のうえ、安全確保のため伐採することを決定し、去る2月17日・18日の2日間に亘り伐採作業を実施したものである。

相野稲荷神社

- 住所/相野町地区
- 御祭神/倉稲魂命、猿田彦命、大宮能賣命
- 例祭日/七月十八日
- 由緒/



川上神社

- 住所/西滝地内、旧瀧村の氏神・産土神「川上神社」、沖館川・西滝川の合流地点に鎮座する。
- 御祭神/素戔鳴尊、奇稲田姫尊(記記神話、八岐大蛇退治からの縁起・由来) ●例祭日/七月十八日
- 「寛文12年(江戸期1673年)、村中にて五穀成就のため産土神・氏神として建立」明治9年瀧村村社として祀る。神社屋内には天照大神見立ての大鏡、獅子頭権現様を祀る。

境内には、小社稲荷神社五穀豊穰の神宇迦之御魂神、月の満ち欠けに祈る陰暦の神石碑月夜見命、瀧村の岐神・道案内の神北辰(北極星)星形石碑猿田彦大神を祀る。308年前貞享四年(1668年)に円空作木佛像を産神として観音堂に祀る。125年前(明治3年)神佛混濁神社調帳による「川上神社」を由緒とする。嘗て、沖館川は蛇行(八岐大蛇)、大雨時は暴れ川、祭神に河川の鎮まりを祈願したこと由緒による。宵宮の出店と人出は大層な賑わいです。



三内第一町会

740
世帯

33
班

1. 町会の行事

- ①町会の親睦を深めるため、「親睦会」(今年は納涼祭)「新年交流会」を開催
- ②町民の生活文化の向上に役立つよう「町民文化祭」を開催
- ③町民の健康づくりに資すよう「夏休み家族ラジオ体操」実施
(20日間 町内4ヵ所で行い、町内・母親クラブ等の役員が見守る)

2. 三内八幡宮の行事

- ①「御神馬・権現様町内巡行」
- ②「祈年祭」
- ③「宵宮祭」「神楽」(今年度は8月15日に15年ぶりに実施)
- ④「新嘗祭」
- ⑤「焼納祭」

3. 中央市民センター三内分館通称「三内公民館」の行事

- ①「消火避難訓練」

4. 三内児童館の行事

- ① 児童館・母親クラブ・関係団体等で「ねぶた愛好会」を組織し、
毎年「三内児童館ねぶた」を制作し、7月下旬2日間に渡り、三
内第一町会、三内第二町会、稲元第三町会を運行

5. 関係団体への助成金の交付

- ・活動を支援するため、「三内八幡宮」「三内公民館」「三内児童館」「長寿会」
「安全防犯部」「農事振興会」「母親クラブ」などに対して町会から交付
※上記団体の他、5人以上で福利厚生活動を行う団体に奨励金交付

- 6. 「長寿会」は定期的に公民館周辺の草取りなど環境整備に努めている。
「安全防犯部」は定期的に町会内を巡回し、犯罪防止・ごみ置き場の不法投
棄の防止などに努めている。

三内第一町会長 木立 精一 電話 017-766-3352



稲元第三町会

143
世帯

8班
(10組)

稲元第三町会では、毎月1回定例役員会を行います。

年1回秋には、日帰り旅行を実施しています。
75歳以上の「福寿会」は情報交換会として、
2ヶ月ごとに「軽体操」「健康・防災・防犯の情
報交換」「カラオケ」「ビデオ鑑賞」を行って
います。

稲元第三町会長 岩淵 壽満 電話 017-782-6887

編集後記

神社に参詣しますと、太い樹木があり、太古の歴史を感じます。古三内稲荷神社の松の木が伐採されたと聞いて、何とも残念でならない。しかしながら嘆いてばかりもいられない。この地域に住む若い人々に歴史ある三内地域をもっともっと知ってもらい、太古の思い願いを語り継いでいってもらいたいものです。「あんずましいさんない」は地域の住み良い街づくりを目指し貢献してきたいと思っています。

連絡先 あんずましい三内地域を目指す会事務局 広報紙担当迄
◎あんずましい三内地域を目指す会事務局 090-8615-1034